

168. 慢性呼吸器疾患患者における酸素飽和度低下因子の検討

【キーワード】

慢性呼吸器疾患・動脈血酸素飽和度
呼吸理学療法

保善会田上病院

北川 知佳・田中 貴子・朝井 政治

長崎大学医療技術短期大学部

千住 秀明

聖隸三方原病院

神津 玲

【はじめに】 慢性呼吸器疾患に対する運動耐容能の評価として、動脈血酸素飽和度（以下SpO₂）を測定しながらの6分間歩行距離（以下6MD）テストは、必要不可欠なものとなっている。

私たちは前回、6MD中のSpO₂測定の有用性、SpO₂反応の相違による呼吸不全の重症度および呼吸理学療法（以下CPT）の効果について報告した。今回CPTに役立てる目的で、6MD中のSpO₂低下がどのような因子に影響を受けるか、SpO₂低下と各評価項目との関係から検討したので報告する。

【対象】 当院に入院または外来通院中の慢性呼吸器疾患患者31例（男性20例、女性11例：平均年齢69.7±11.0歳）を対象とした。疾患の内訳は慢性肺気腫16例、陳旧性肺結核7例、陳旧性肺結核に肺気腫を合併したもの4例、慢性気管支炎2例、間質性肺炎1例、保存的治療を行っている原発性肺癌1例である。Hugh-Jonesの息切れ分類ではI度1例、II度3例、III度10例、IV度14例、V度3例であった。

【方法】 各被検者に6MDテストを施行し、同時にC SI社製パルスオキシメーター-501にてSpO₂を10秒毎に記録した。そして、SpO₂の低下度（以下△SpO₂）を次の式から算出した。 $\Delta SpO_2 = (開始前のSpO_2値 - 6MD中のSpO_2最低値) / 開始前のSpO_2値 \times 100 (\%)$

加えて以下の評価を行った。

- ①肺機能検査 (VC, %VC, FEV_{1.0}, FEV_{1.0}%, MVV, %MVV)
 - ②動脈血液ガス検査 (PaO₂, PaCO₂)
 - ③ADLスコア：動作速度30点、息切れ30点、酸素流量30点、連続歩行距離10点、合計100点
- △SpO₂と各評価項目についてそれぞれの関係を相関分析を用い検討した。

【結果】 (表)

1. 各評価項目の結果

各評価項目の結果は表に示す。

△SpO₂は平均は12.8±9.4%であった。

2. △SpO₂と各評価項目の関係

ADLスコア、FEV_{1.0}、MVV、VC、%MVV、%VC、6MDの順で負の相関、PaCO₂と正の相関が認められた。

【考察】 私たちは前回、6MD中のSpO₂反応から3群に分類し、SpO₂低下が著明であるほど肺機能障害が強く、重症度が高いことを報告した。特にSpO₂が90%以下に低下した症例は、FEV_{1.0}が1.0L以下であった。今回、△SpO₂はFEV_{1.0}%以外の肺機能で相関が認められ、中でもFEV_{1.0}、MVVは高い相関があった ($p<0.001$)。Owenらの、SpO₂低下を知る指標としてFEV_{1.0}と肺拡散能は有益であるという報告からも、SpO₂低下の予測にFEV_{1.0}の値は役立つものと考えられた。またMVVは、呼吸筋力・耐久力の最もよい指標とされているので、これらを増強することでSpO₂低下を改善できることが示唆された。

△SpO₂とADLスコアは高い負の相関があることから ($p<0.001$)、SpO₂低下が高いほどADLが制限されており、CPTによるSpO₂低下の改善が望まれる。

血液ガス検査では△SpO₂とPaCO₂との相関が認められ、高炭酸ガス血症の患者はSpO₂が低下しやすいことが示唆された。また、安静時PaO₂から運動時のSpO₂低下を予測することは困難であると言われており、今回の△SpO₂とPaO₂の相関はないことからも、運動負荷時のSpO₂測定の重要性が確認された。

以上のことから、運動時のSpO₂低下は肺機能検査や血液ガス検査からある程度予測でき、その中でもFEV_{1.0}はSpO₂低下の予測に役立つものと考えられた。また、SpO₂低下を改善するためのCPTの必要性が示唆された。今後は、SpO₂の低下と他の検査項目との関連や、SpO₂低下の度合によるCPTの方法論の違いについて詳細に検討していきたい。

表. 各評価項目の結果と△SpO₂との関係

	mean±SD	相関係数
VC (L)	1.9±0.84	-0.521**
%VC (%)	66.1±24.7	-0.458*
FEV _{1.0} (L)	0.95±0.5	-0.617***
FEV _{1.0} % (%)	60.3±17.9	-0.305
MVV (L/MIN)	33.9±20.3	-0.584***
%MVV (%)	50.8±26.2	-0.497**
PaO ₂ (torr)	67.2±11.5	-0.205
PaCO ₂ (torr)	47.2±7.75	0.401*
6MD (m)	284.4±101.1	-0.447*
ADLスコア (点)	62.7±22.3	-0.645***

* $p<0.05$ ** $p<0.01$ *** $p<0.001$